

平成28年度 星翔高等学校 学校評価報告（1）

1 めざす学校像

生徒の個性・適性に応じた実践的な学習を展開し、創造力豊かな人物を育成する。

- ・生徒一人一人の個性を尊重し、知的好奇心を刺激する。
- ・社会人として、他者と共存するためのコミュニケーションの基礎力を育成する。
- ・個を尊重し、安心安全な学校生活のための人権教育の充実を図る。

2 中期的目標

1 基礎学力の育成

- (1) 教員の授業力を上げるため、外部研修に積極的に参加し、自らを顧みる機会を持つ。
- (2) 生徒への個別指導に取り組み、学習意欲の向上をめざす。
- (3) 学力向上とモチベーションアップに取り組む。
- (4) 自習室の開設と利用促進に努力する。

2 基本的生活習慣の確立

- (1) 欠席、遅刻をなくすための指導に取り組む。
- (2) 頭髪、服装の指導を継続的に行う。
- (3) 登下校マナーの向上をめざす。
- (4) 生活指導を組織的に対応する体制を構築する。

3 自立・自己実現の支援

- (1) 生徒会活動への支援を積極的に行う。
- (2) 部活動の充実と達成感の育成に努める。
- (3) インターンシップ、キャリア教育の充実をめざす。
- (4) 進路に対する各種行事を取り込む。

4 人権教育の充実

- (1) 悩みを共有できる場を構築する。
- (2) 挨拶から始まるコミュニケーション力をつける。
- (3) いじめのない安心安全な学校をめざす。